

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川A、B）

<阿武隈川A,B 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
A-1	○	○	○	○	○	○
A-2	○	○	○	—	○	—
B-2	○	○	○	—	○	—
B-3	○	○	○	—	○	—

<阿武隈川A,B 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
A-1 (表層)	37.6210°	140.5218°	H30.10.25	09:17	09:46	15.1	16.4	シルト	5Y3/2	なし	7.30	>50 (2.5m)*		
A-1 (下層)				09:05		15.0								
A-2	37.5673°	140.3946°		11:37	11:54	15.4	15.8	砂	2.5Y4/6	なし	0.83	>50		
B-2	37.8121°	140.5058°		15:05	15:15	17.1	17.3	砂	2.5Y4/2	なし	0.58	>50		
B-3	37.8182°	140.4679°		13:56	14:05	16.6	17.2	砂	2.5Y4/6	なし	0.68	>50		

*: () 内の数値は、透明度を示す。

<阿武隈川A,B 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
A-1 (表層)	37.6210°	140.5218°	H30.10.25	09:17	7.3	1.4	3.3	9.7	19.0	0.10	1.5	3	2.0	N.D. (0.0013)	0.0074	0.0011
A-1 (下層)				09:05	7.4	1.3	3.5	9.9	19.1	0.10	1.6	3	2.2	N.D. (0.0013)	0.011	—
A-2	37.5673°	140.3946°		11:37	7.7	<0.5	2.3	10.8	10.3	0.06	1.0	3	1.9	0.0015	0.011	—
B-2	37.8121°	140.5058°		15:05	7.9	0.8	2.8	12.1	17.8	0.10	1.3	4	2.1	N.D. (0.0012)	0.0089	—
B-3	37.8182°	140.4679°		13:56	8.0	<0.5	2.8	11.1	9.3	0.05	1.2	2	1.3	N.D. (0.0013)	0.0071	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川A,B 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
A-1	37.6210°	140.5218°	H30.10.25	09:46	7.5	161	58.5	7.5	36.7	2.638	0.1	2.4	25.0	26.0	22.4	24.1	0.12	4.8	68	760	0.32
A-2	37.5673°	140.3946°		11:54	7.3	313	18.7	1.5	2.1	2.681	48.4	37.9	11.6	1.1	1.0	2.0	9.5	11	130	—	
B-2	37.8121°	140.5058°		15:15	7.4	312	24.9	1.6	2.1	2.743	0.0	1.7	64.5	32.1	1.7	0.30	4.8	14	140	—	
B-3	37.8182°	140.4679°		14:05	7.6	317	17.5	0.8	1.1	2.643	70.8	27.4	1.7	0.1	0.0	2.5	9.5	4.5	42	—	

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川A,B 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
A-1	阿武隈川本流	37.6210°	140.5218°	H30.10.19	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>	ニゴイ	1	1.8	成魚	不明消化物	内臓除去	11	N. D. (1.5)	11	0.54
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サソギ	<i>Micropterus salmoides</i>	オオクチバス	1	0.014	未成魚	空胃	内臓除去	7.0	N. D. (2.8)	7.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サソギ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	1	1.1	成魚	魚類	内臓除去	13	N. D. (1.8)	13	0.28
A-2	原瀬川	37.5673°	140.3946°	H30.10.17	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.030	—	—	—	73.4	7.4	66	—
					節足動物	軟甲	エビ	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>	サワガニ	30	0.049	未成体	—	—	6.8	N. D. (1.3)	6.8	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワナ	30	0.014	成体	—	軟体部	7.9	N. D. (2.9)	7.9	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワナ	30	0.021	成体	—	軟体部	4.7	N. D. (2.1)	4.7	—
					脊椎動物	両生	無尾	—	—	カエル類	20	0.012	幼生（オタマシヤガエル）	—	—	84.5	6.5	78	—
					脊椎動物	両生	無尾	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>	ツチガエル	2	0.017	成体	—	—	4.9	N. D. (2.3)	4.9	—
					脊椎動物	両生	無尾	トナサマガエル	<i>Pelophylax porosus porosus</i>	トウキョウダルマガエル									
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.20	—	—	—	13	N. D. (1.9)	13	—
					B-2	阿武隈川本流	37.8121°	140.5058°	H30.10.19	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	2	0.41	成魚	不明消化物
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>						ギンブナ	1	0.74	成魚	不明消化物	内臓除去	6.4	N. D. (1.4)	6.4	—
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>						コイ	1	7.3	成魚	不明消化物	内臓除去	8.1	N. D. (1.2)	8.1	0.43
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>						ニゴイ	2	2.7	成魚	不明消化物	内臓除去	18.1	2.1	16	0.49
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サソギ	<i>Micropterus dolomieu</i>						コクチバス	3	2.6	未成魚/成魚	キバチ	内臓除去	9.8	N. D. (1.7)	9.8	0.18
脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	アメリカナマズ	<i>Ictalurus punctatus</i>						アメリカナマズ	2	1.2	未成魚	空胃	内臓除去	10	N. D. (1.2)	10	—
脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>						ナマズ	1	0.33	成魚	ウグイ	内臓除去	4.9	N. D. (1.9)	4.9	—
B-3	摺上川	37.8182°	140.4679°	H30.10.20	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.019	—	—	—	79.7	8.7	71	—
					節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>	モンカゲロウ	432	0.020	幼虫	—	—	23	N. D. (1.9)	23	—
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカサワガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	4	0.037	未成体/成体	—	—	7.6	N. D. (1.8)	7.6	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.22	成魚	空胃	内臓除去	5.99	0.69	5.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	50	0.33	未成魚	—	—	4.1	N. D. (0.32)	4.1	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	2	0.029	未成魚/成魚	—	—	6.8	N. D. (1.9)	6.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	2	1.2	成魚	空胃	内臓除去	0.46	N. D. (0.37)	0.46	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.21	—	—	—	2.4	N. D. (1.9)	2.4	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。